

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて当社では、前代表取締役社長 舟橋浩司が退任（株式会社チヨダ代表取締役社長に就任）し、後任として、私こと、このたび第23回定時株主総会及びその後の取締役会の決議を経て、代表取締役社長に就任いたしました。

私は、当社親会社の株式会社チヨダにて長年靴事業における営業、IR、マーケティング等マネジメント全般に携わり、大胆な企業改革の一翼を担ってまいりました。この多様な経験を生かし、新たな当社の成長と発展に寄与したいと存じます。

どうか株主の皆様のおたまたかい御支持を賜りますよう、お願い申し上げます次第であります。



平成25年5月
代表取締役社長 白土 孝

<第23期の概況>

品揃え及び販促方法の多面的な展開や不採算店閉鎖など、構造改革を継続し大幅増益を達成、当期純利益は、創業以来過去最高となりました。

店舗につきましては、不採算店の見直しを推進、採算重視の慎重な出店に取り組みました。その中で新たなチャレンジとしてリージョナルショッピングセンター等へ「ブルーベリー」を出店、また全国各地のショッピングセンターを中心に内装等のイメージを刷新した地域密着型店舗を出店いたしました。

商品につきましては、お客様のニーズに応える様々な機能を付加した機能性商品を開発販売いたしました。特に「ナノプラチナデニム」は化粧品などに配合されるナノプラチナコロイドを付着させた世界初のジーンズで、抗菌・防臭・清潔が持続する効果も相まって、販売は好調に推移しております。また、暖か機能付加商品群「マックヒート」はインナー主体からアウター、ボトムス、小物へ商品ラインアップを拡大させております。こうした機能性商品に加えて、昨年秋より全国展開を開始した「リクーバー」を含めた当社国内独占販売ブランドも好調に推移いたしました。

販売促進面につきましては、折込チラシ依存からの脱却を図るべく、テレビCMの継続実施、旬な有名女優を起用したフリーマガジン「nana STYLE」発行による着こなし提案、モバイル会員向けの機動的な情報発信など引き続き積極的かつ多面的な施策を実施いたしました。

<会社の対処すべき課題>

収益重視の着実な成長を目指すべく、『価値の提供』、『お客様満足度の向上』を着実に推進し、来店客数増に注力いたします。『価値の提供』については、お客様の声に耳を傾け、今求められている商品の開発を継続するとともに、ファッション性と機能性を兼ね備えた商材に、付加価値、こだわり等「物作りのメッセージ」を込めてベーシック商品群を面白くし、魅力あふれる売場作りに努めてまいります。『お客様満足度の向上』については、ジーンズアドバイザー制度による接客レベル向上を継続しサービスを充実。また、入りやすく、見やすく、利便性の高い売場作りに注力するとともにシニア対応を含めて更なるお客様層の拡大に努めてまいります。

併せて、お取引先様との協力関係を一層緊密にし、業績の更なる向上に邁進してまいります。

決算のポイント

売上高



前期比

4.4% 減

既存店については、ほぼ前期並の売上を確保するも、退店による店舗数減少により若干の減収。

経常利益



前期比

37.4% 増

売上総利益率は商品回転率の向上による鮮度アップで前期比1.8ポイントの改善、販管費の戦略的コントロールに注力した結果、大幅増益。

当期純利益



前期比

30.3% 増

税効果会計による法人税等調整額を計上した事もあり、過去最高。

■ 売上高(百万円)



■ 経常利益(百万円) ■ 当期純利益(百万円)



既存店の推移

● 売上高(%) ● 客数(%) ● 客単価(%)



出退店状況の推移

■ 出店数(店) ■ 退店数(店) ● 期末店舗数(店)



経営戦略

店舗立地多様化への対応を
主眼として、出店チャンス及び
客層拡大を図ります。

- 1 地域CSC・RSC・NSCへの出店強化*
- 2 店舗イメージの刷新
- 3 Newコンセプトショップ開発



* CSC (地域密着の中商圏型ショッピングセンター)
RSC (多数の専門店が出店したモール型の大型ショッピングセンター)
NSC (スーパーマーケット等を核とした小商圏型ショッピングセンター)

出店改革

商品力強化

収益 重視の
着実 な成長

粗利改革

人材活用

粗利率50%早期達成実現のために
商品調達等の改善を図ります。

- 1 直接貿易推進 (中国縫製工場へプライベートブランドを直接発注、商品開発室を新設)
- 2 取引先との取組強化 (ナショナルブランド各社との売場作り、別注アイテム企画)
- 3 更なる商品鮮度の向上 (きめ細かな立地別商品管理)

品揃えを充実し客層拡大を図ります。

- 1 プライベートブランド (PB)、ナショナルプライベートブランド (NPB) の
ポジショニング明確化
- 2 機能商品の開発拡大 (マックヒート、ナノプラチナ、香り付Tシャツ・ブラトップ)
- 3 Lee Cooper (リークーパー)、Dickies (ディッキーズ) ストアによる
認知度向上とVMD (ビジュアルマーチャндаイジング) 強化



パートの戦力化を推進し
お客様満足度向上を図ります。

- 1 ジーンズアドバイザー制度により継続的に
販売技術の向上を実現
- 2 販売コンテスト開催等を通じスキルアップ
- 3 採用、社員教育を専門に所管する
人材開発室を新設



トピックス

新業態「ブルーベリー」1号店を 名古屋に出店

Blueberry FOR CASUAL LIFE

リージョナルショッピングセンター対応の新業態にチャレンジし、昨年10月、エアポートウォーク名古屋に、当社国内独占販売ブランド主体の「ブルーベリー」1号店を出店しました。メンズ主体、中価格帯の品揃えで順調に推移、今上半期5店舗を出店いたします。



ドレスメーカー学院、東レとの 「産学協同企画商品」開発

本年4月上旬より、ドレスメーカー学院様と東レ株式会社が産学協同で企画開発した春物商品を、全国のマックハウス・ゴールウェイの限定171店舗にて販売開始しました。

この「産学協同企画商品」は、当社が、昨年5月より人材育成の観点から全面的に協力をしているドレスメーカー学院様と東レ株式会社が産学協同で企画した「実務トレンドマーケティング」授業の最終課題として掲げられたテーマで、市場分析やファッション傾向の予測までをした上で商品化を検討・実現したものであります。



商品1 快適、走れるパーカ。 価格 ¥4,900

商品2 アクティブに、るんるんパーカ。 価格 ¥4,900

商品3 花柄、アイデアコート。 価格 ¥6,900

世界初！ナノプラチナ配合ボトムス 「抗酸化性繊維」キシリトール配合

キシリトール配合で清涼感アップ

BEAUTY & COOL

美しく、優しく、快適に。

世界初、抗酸化性繊維を使用。

老化の原因とされる活性酸素を除去し、アンチエイジング効果が期待されています。

UVカット
ソフトタッチストレッチ

プラチナ
抗酸化繊維
ドライ

股上標準 股上深め 股上浅め

ナノプラチナ配合ボトムス ¥3,900

昨年デビューしたプラチナビューティーから新シリーズ登場。ナノプラチナは老化の原因とされる活性酸素を除去・アンチエイジング効果が期待され、また、紫外線の吸収を抑える性質を持っています。

BEUTY & COOL シリーズはポリエステル混のさらさら、軽量ストレッチ素材を使用しています。さらに、キシリトールを配合し清涼感アップで、べたつく夏も快適に過ごせる商品です。

「香りとデオドラントのソフラン アロマソープの香り」の ウィメンズウェアをライオンと共同開発

ライオン株式会社と共同で衣料用柔軟仕上げ剤「香りとデオドラントのソフラン」の「アロマソープの香り」がするブラトップとリラクシングウェア、プリントTシャツを開発しました。昨今、生活の中で香りを楽しむというニーズが高まり、その中でも柔軟剤の香りが注目され、香りを楽しむ為に洗濯する方も増えている傾向にあります。この度、新感覚のウェアと柔軟剤の香りとのコラボレーションが実現しました。

香りとデオドラントの
ソフラン
×
navy natural

Natural Aroma Oil
天然アロマオイル配合

Aroma Natural

アロマソープの香り

ブランドラインアップ

当社で取扱っている主なブランドを、カテゴリーポジショニングに沿ってご紹介します。

トレンド



セダークレスト

カジュアルなスタイルにアウトドアスタイルを取り入れた高品質ブランド。



ディッキーズ

テキサスで生まれ、動きやすさ、着心地の良さから、広く世界で愛用されるワークウェアブランド。



リークーパー

ヨーロッパでは最も古いジーンズメーカーとして知られているグローバルブランド。



モッシモ

クールに男を彩る独特なカラー使い、着心地の良い個性的なロサンゼルス発のストリートブランド。



アメリカン
カジュアル



ディスクス

スポーツ、カレッジなどをテーマとしたアメリカ生まれのアクティブウェアブランド。



サープラス

日本のミリタリーファッションの草分けの存在で多くのファンに愛されているブランド。

NAVY

ネイビー

日常着として大活躍する大人服。クールビズ・ウォームビズにも対応できるシンプルなベーシックアイテムを中心としたメンズブランド。



ベーシック

ヨーロピアン
カジュアル

navy natural

ネイビーナチュラル

リラックスカジュアルをコンセプトに、地球環境に配慮したナチュラルなデザインと素材感で毎日着たい“暮らし服”がテーマのレディースブランド。



財務諸表

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 平成25年2月28日	前期 平成24年2月29日
資産の部		
流動資産	21,847	21,008
固定資産	8,001	7,526
有形固定資産	1,384	1,134
無形固定資産	113	113
投資その他の資産	6,503	6,277
資産合計	29,849	28,534
負債の部		
流動負債	10,676	11,001
固定負債	2,979	3,354
負債合計	13,656	14,355
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617	1,617
資本剰余金	5,299	5,299
利益剰余金	9,428	7,266
自己株式	△163	△5
株主資本合計	16,182	14,178
新株予約権	9	—
純資産合計	16,192	14,178
負債・純資産合計	29,849	28,534

流動資産

現金及び預金が718百万円、商品が397百万円それぞれ増加したこと等により、前期末に比べ839百万円増加しました。

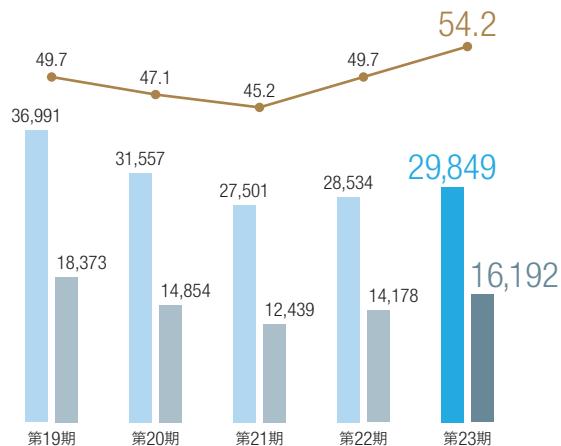
固定資産

繰延税金資産が653百万円増加したこと等により、前期末に比べ475百万円増加しました。

総資産・純資産・自己資本比率

純資産合計は、前期末に比べ2,013百万円増加しました。これは主に、当期純利益を2,470百万円計上した一方で、剰余金の配当309百万円等によるものであり、総資産に占める自己資本比率は54.2%となり前期末に比べ4.5ポイント増となりました。

■ 総資産(百万円) ■ 純資産(百万円) ● 自己資本比率(%)



(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期	前期
	自平成24年3月1日 至平成25年2月28日	自平成23年3月1日 至平成24年2月29日
売上高	38,658	40,449
売上原価	20,112	21,753
売上総利益	18,545	18,696
販売費及び一般管理費	15,830	16,632
営業利益	2,715	2,064
営業外収益	585	564
営業外費用	398	515
経常利益	2,902	2,112
特別利益	128	75
特別損失	81	671
税引前当期純利益	2,949	1,516
法人税、住民税及び事業税	995	182
法人税等調整額	△516	△561
当期純利益	2,470	1,895

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

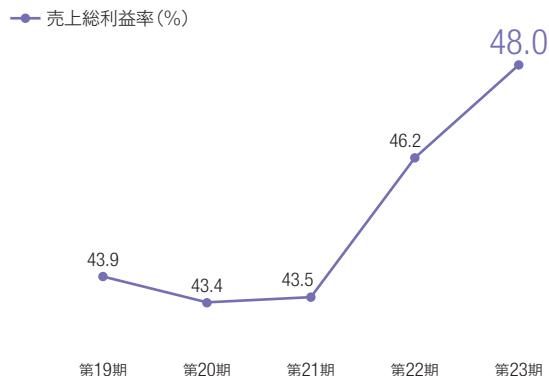
(単位:百万円)

科目	当期	前期
	自平成24年3月1日 至平成25年2月28日	自平成23年3月1日 至平成24年2月29日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,563	2,698
投資活動によるキャッシュ・フロー	△736	△941
財務活動によるキャッシュ・フロー	△602	△281
現金及び現金同等物の増減額	224	1,475
現金及び現金同等物の期首残高	10,994	9,518
現金及び現金同等物の期末残高	11,218	10,994

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

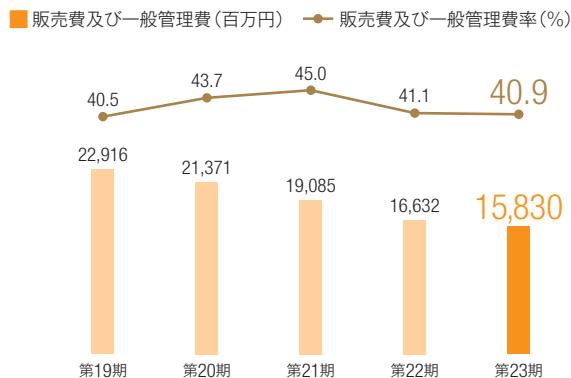
売上総利益率

PBの機能性商品や当社独占販売ブランドが好調に推移し、売上総利益率向上に大きく寄与。



販売費及び一般管理費

店舗数減少に伴う人件費及び営業地代家賃の削減が、販売費及び一般管理費のコントロールに大きく寄与。



会社概要／株式の状況

会社概要

(平成25年2月28日現在)

商号	株式会社マックハウス (英訳名: MAC HOUSE CO.,LTD.)
本社	東京都杉並区梅里一丁目7番7号 新高円寺ツインビル
設立	平成2年6月1日
資本金	1,617,850,000円
従業員数	388名
主要な事業内容	当社は衣料品の小売りを主たる目的としたチェーンストアとして全国的に店舗を展開しております。

役員

(平成25年5月22日現在)

取締役社長(代表取締役)	白 土 孝
取締役相談役	舟 橋 政 男
取締役	風 見 好 男
取締役	杉 浦 功 四 郎
取締役	北 原 久 巳
常勤監査役	鈴 木 清 彦
監査役	野 口 功
監査役	三 浦 新 一
監査役	山 本 潔

株主優待のご案内

当社では株主の皆様への還元策としてはもちろん、お一人でも多くの株主様に商品やサービスをご利用して頂き、当社のファンになって頂きたいとの思いから「株主ご優待券」を進呈いたしております。

100株以上	500株未満	の株主様	1,000円 相当
500株以上	1,000株未満	の株主様	3,000円 相当
1,000株以上		の株主様	5,000円 相当

*割当基準日2月末日/年1回(5月下旬発送予定)

株主メモ

事業年度	3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
基準日	毎年2月末日 (その他必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
(配当金受領株主確定日)	期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081
(同送付先)	東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話: 0120-232-7111(通話料無料)

単元株式数	100株
上場証券取引所	大阪証券取引所
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむを得ない事由により、電子公告による ことができない場合は、日本経済新聞に掲載する 方法により行います。 公告掲載URL http://www.mac-house.co.jp

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 大阪証券取引所は、平成25年7月16日付をもって、東京証券取引所と市場の統合を行う予定のため、同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所になります。

株式会社 マックハウス

〒166-0011 東京都杉並区梅里一丁目7番7号 新高円寺ツインビル
電話: 03-3316-1911(代)